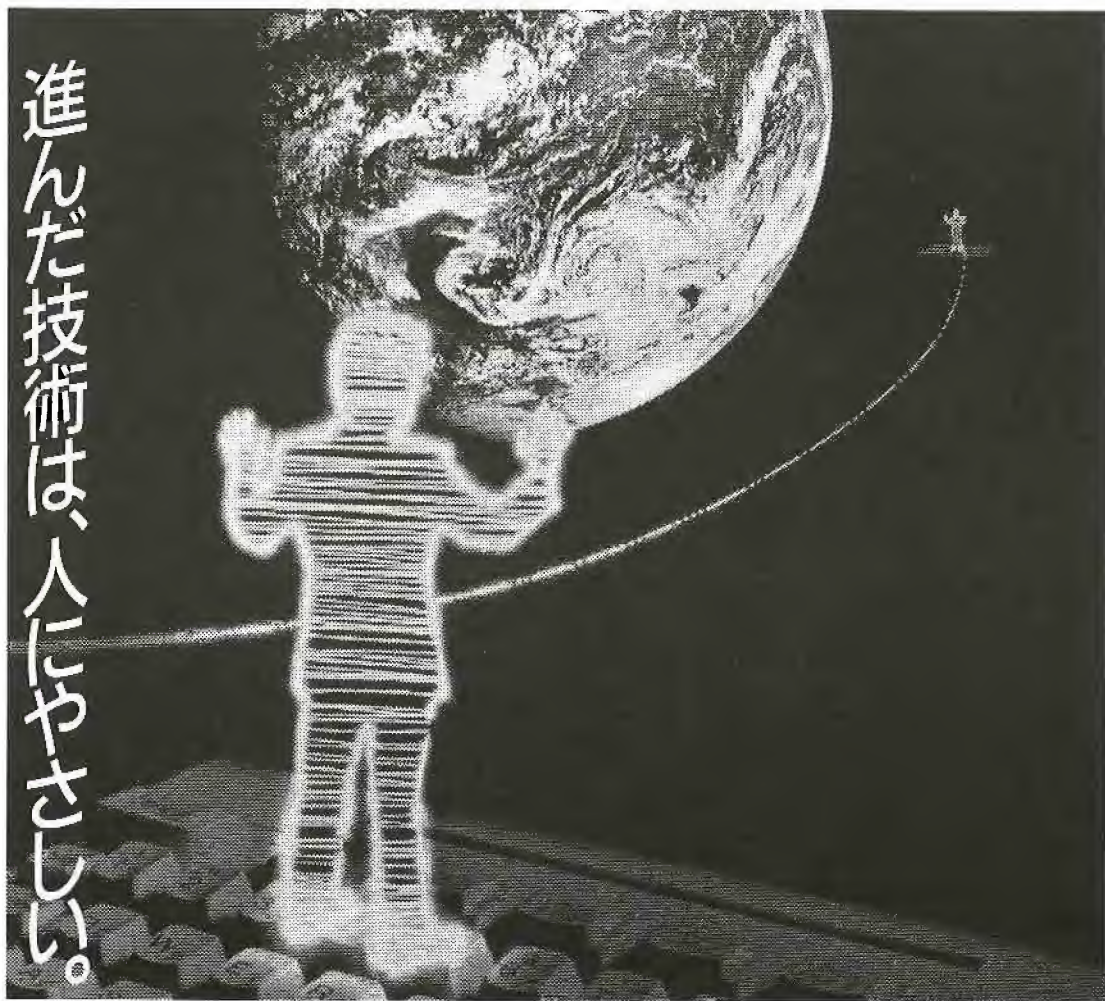


技術の日立



進んだ技術は、人にやさしい。



コンピュータなどの高度なエレクトロニクス機器が、私たちのみちかな存在となりました。それだけに、いま、なによりも重要になっているのが、人と機械のよりよい関係をつくりあげること。日立が、機械やシステムを手軽に使えるようにするための研究に力を注いでいるのも、そうした人間と機械のフレンドリーな関係の実現をめざしているからです。誰もが高度な技術と親しくつきあえるようにするため、機械やシステムを人間に近づける努力をする——それが日立の考えるインターフェイスです。

# Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。

# ■ 第1回JHLカップ ■

## 短期決戦に 熱気あふれる戦いを展開



オリンピック・アジア予選に全力を注ぐということで、今年度は日本リーグの日程が大幅に変更され、それに変わる大会として第1回JHLカップが企画された。

この第1回JHLカップは、9月12日から15日まで、日本リーグの男女1・2部チーム（男子14、女子12）を東西のブロックに分け、総当りのリーグ戦で戦った。

こうした短期間に、日本リーグの1・2部チームがリーグ戦で戦うということは珍しく注目されたが、2部チームの健闘が目立ち、西ブロックの女子では、2部のブ

ラザー工業が見事1部勢を押さえ、て栄冠を獲得した。

その他西ブロックの男子は湧永製薬、東ブロックの男子は大崎電気、女子も大崎電気と1部の上位勢が優勝を飾った。

オリンピック予選が8月に終わったため、全日本選手のエントリーが認められて、この大会の当初の狙いが少し変わってしまったが、しかし、こうした試みが若い選手たちに大いに刺激を与え、今後の日本リーグ、日本ハンドボール界の活発化につながってくればうれしい。

〈東地区男子〉

### 大崎電気が優勝

〔順位〕

- ①大崎電気（6勝）
- ②大同特殊鋼（5勝1敗）
- ③三陽商会（4勝2敗）
- ④三景（3勝3敗）
- ⑤トヨタ自動車（2勝4敗）
- ⑥トヨタ車体（1勝5敗）
- ⑦中村荷役（6敗）

大崎電気 29  
〔1712 | 118〕 19 三陽商会

陽田 家口川口田藤村原塚  
宇吉 清田砂山浜安河吉大  
〔4〕 19

G K F P  
〔審・小宮林〕  
P T

大崎 部辺内岡田藤田本迫田野内馬下  
〔000036000832100015〕  
得 000036000832100015  
〔3〕 29

大同特殊鋼 33  
〔1716 | 68〕 14 三景

景 村川橋畑藤橋永司村木田谷原山賀  
〔00001002145000010〕  
得 00001002145000010  
〔1〕 14

G K F P  
〔審・青柳〕  
P T

同 村吉中藤村生川本生浜藤本取木  
〔00313221140493〕  
得 00313221140493  
〔0〕 33

トヨタ 32  
〔1418 | 1012〕 22 トヨタ車体

車体 田林村野田島只長井野統島上山  
〔0000225059000100〕  
得 0000225059000100  
〔1〕 22

G K F P  
〔審・遠江藤原〕  
P T

自動車 西井井田本江井西崎子口野坂尾村  
〔00572812000500020〕  
得 00572812000500020  
〔0〕 32

三陽商会 26  
〔1313 | 58〕 13 中村荷役

中村 井橋沢尾田 土木成本井戸原田口  
〔0000122521000000〕  
得 0000122521000000  
〔1〕 13

G K F P  
〔審・久山保中〕  
P T

陽田 家口川口田藤村原塚  
〔00004181312003〕  
得 00004181312003  
〔1〕 23



得〔自動車〕 00037611202441111 中西香川相堀酒中宮乙坂平白松田 30 (0) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	自 ト ヨ 動 車 30 〔1812 610〕 16 中村荷役	得〔大〕同 000611220000012171 上秋田内高朝市中河蒲横佐中名植 22 (3) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	大合特殊鋼 22 〔1210 59〕 14 トヨタ車体	得〔大〕同 000611220000012171 上秋田内高朝市中河蒲横佐中名植 22 (3) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	大崎電気 30 〔1317 1215〕 27 三 景
得〔大〕同 00052352100332562 上秋田内高朝市中河蒲横佐中名植 36 (3) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	大同特殊鋼 36 〔1917 33〕 6 中村荷役	得〔三〕景 0000070332252400002 中北長田近高福郡田鈴山太木浅小 25 (1) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	三 景 25 〔1312 1014〕 24 トヨタ車	得〔三〕景 0000070332252400002 中北長田近高福郡田鈴山太木浅小 25 (1) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	三陽商会 28 〔1216 68〕 14 トヨタ車体
得〔大〕同 00074510100001140 上秋田内高朝市中河蒲横佐中名植 24 (4) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	大同特殊鋼 24 〔915 1211〕 23 三陽商会	得〔三〕景 0000060225277000011 中北長田近高福郡田鈴山太木浅小 30 (3) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	三 景 30 〔1515 1414〕 28 中村荷役	得〔三〕景 0000060225277000011 中北長田近高福郡田鈴山太木浅小 30 (3) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	大崎電気 25 〔1015 76〕 13 トヨタ車体
得〔三〕陽 0001603461105 宇吉 関 家口川口田藤村原塚 27 (2) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	三陽商会 27 〔1710 814〕 22 三 景	得〔車〕体 00047140020020000 宮村河長義君磯藤松平吉中井久保 27 (4) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	トヨタ車体 27 〔1512 68〕 14 中村荷役	得〔車〕体 00047140020020000 宮村河長義君磯藤松平吉中井久保 27 (4) P T	〔中村〕得 0000012122010124 井橋次尾田 北 土木成井本戸原田口 〔石高末三塚 福大下松酒堀長池坂 1812 610 16 中村荷役	大崎電気 34 〔1618 108〕 18 自 ト ヨ 動 車

# NISHIOKA

## 新発売

ワイヤレススコアボード(多種目用)

日本ハンドボール協会検定  
ハンドボールゴール

西岡体機工業株式会社

〒558 大阪市住吉区南住吉3丁目17-5

本年納入先 大阪府立体育館  
大阪市長居球技場

電話(06)693-5756~9  
FAX (06)694-5040



[illegible]

得	大崎	部辺内	G K	上秋田	同	得	大崎
0	岡渡	矢松	F P	田内	村中	0	電氣
0	武和	田		高朝	藤村	0	24
0	大	藤田		市	生川	1	1212
2	武首	本		中河	井生	3	
5	中	迫		蒲横	藤本	0	119
0	越	野	佐中	取	0		
3	菅	崎	名植		0	20 大同特殊鋼	
6	大	馬			1		
1	柏				3		
0	相				0		
0	宮				0		
6					0		
24	(4)	P T	(1)	20			

得	日	ビクタ	本	30	1416	44	8	ムネカタ
0	0	小	橋	藤	田	篠	松	本
0	3	高	武	長	枝	下	平	根
3	7	武	長	枝	下	平	根	太
7	3	枝	下	平	根	太	松	永
2	1	下	平	根	太	松	永	之
1	0	平	根	太	松	永	之	山
0	5	根	太	松	永	之	山	中
5	0	太	松	永	之	山	中	
2	5	松	永	之	山	中		
5	1	永	之	山	中			
1		之	山	中				
		山	中					
30	(3)	P	T	(1)	8			

[illegible]

〔順位〕

①大崎電気（5勝）  
②日本ビクター（4勝2敗）  
③日立栃木（3勝2敗）  
④シャトレーゼ（2勝4敗）  
⑤東京重機（1勝4敗）  
⑥ムネカタ（5敗）

[illegible]

得	〔日立〕			〔重機〕	得	日立
0	岡	G	K	大	角	栃木
0	佐			山	4	26
3	井	F	P	佐	5	〔1511〕
6	前			嶋	2	129
0	山	〔審		田	0	21
4	菅	〕		藤	0	東京
5	山	酒		山	0	重機
3	尾	後		藤	3	
2	中	井		谷	3	
0	神	藤		林	4	
0	在			谷		
2	新					
0	石					
2	折					
0	野					
1	田					
0	吉					
26	(2)	P	T	(1)	21	

(3) 敗

(1) 敗

得	〔大崎〕	}	G K	}	〔重機〕得	大崎電氣
000063020307032001	西木片田尾水井山測井口川木				大角0	423010670
大佐宗森松須石神德福金尹	山佐嶋内伊井古大熊				崎藤田山原田谷林谷	〔1314 1112〕
大佐宗森松須石神德福金尹						23 東京重機
大佐宗森松須石神德福金尹						
大佐宗森松須石神德福金尹						
大佐宗森松須石神德福金尹						
大佐宗森松須石神德福金尹						
大佐宗森松須石神德福金尹						
大佐宗森松須石神德福金尹						
27	(4)	P T	(0)	23		

[illegible][illegible]

大崎電氣が優勝

（東地区女子）

〔順位〕

- ①大崎電気（5勝）
- ②日本ビクター（4勝1敗）
- ③日立栃木（3勝2敗）
- ④シャトレーゼ（2勝3敗）
- ⑤東京重機（1勝4敗）
- ⑥ムネカタ（5敗）

レ シ  
ー ヤ  
ゼ ト  
24  
 $\overline{1212}$   
| |  
 $\overline{1112}$   
23 東京重機

日立栃木 26  
 $\overline{1511}$   
 $\begin{array}{|c|c|} \hline 12 & 9 \\ \hline \end{array}$   
 21 東京重機

大崎電気 32  
 $\overline{1418}$   
 $\begin{array}{|c|c|} \hline 1 & 1 \\ \hline \end{array}$   
 $\overline{1013}$   
 23  
 ムネカタ

日立  
栃木  
33  
1716  
1311  
24  
レシ  
ーヤ  
ゼト





- 5 -



得0003021232431 [新] 田山斐野田本瀬中崎中田 [西] 森武西甲日堀藤一高河野池	G K F P (審・田佐中谷)	28 (1) P T
得000000232010 [鉄] 輪上村本口山辺山山原本嶋 [日] 養川霜杉山中池上外清若玉	G K F P (審・福兼井田)	(0) 8
日新製鋼28 1414 53 8日鉄建材		
得0002260413000000 [湧永] 城藤巻駒村田賀川田取本田原本 [大] 井酒生玉堀志中内荷山奥檜藤徐	G K F P (審・山浅本井)	18 (2) P T
得000013012210130 [鈴鹿] 本砂松井本上藤屋山口谷本村子 [大] 橋真三藤立尾内粟古田船山山平	G K F P (審・福兼井田)	(4) 14
湧永製業18 108 95 14本田技研 鈴鹿		
得000033035360 [大阪] 田野志井村田谷坂田谷 [福] 奥竹藤中長水田藤新家	G K F P (審・福兼井田)	28 (1) P T
得0001244100212 [織機] 村田江畑田山藤城川嶺内 [中] 柴蟹奥古諫兵大前笹山	G K F P (審・山浅本井)	(1) 9
大阪ガス28 1315 45 9自動織機 田		

得00001244100212 [鈴鹿] 本砂松井本上藤屋山口谷本村子 [大] 橋真三藤立尾内粟古田船山山平	G K F P (審・山浅本井)	36 (3) P T
得0001244100212 [熊] 本所野伯野田代村野中口崎 [中] 坂齊長佐長荒三松矢田山川	G K F P (審・福兼井田)	(2) 17
鈴鹿 本田技研 36 (3) P T		
得000013012210130 [大阪] 田野志井西村田谷坂田 [福] 奥竹藤大中長水田藤	G K F P (審・福兼井田)	37 (0) P T
得00010812001152620 [湧永] 城駒村田賀川田取本田原本 [大] 多生玉堀志中内荷山奥檜藤徐	G K F P (審・山浅本井)	(3) 15
湧永製業37 1215 87 15大阪ガス		

得0000238510311511 [深田] 田口部田藤木石田井田山井田 [小] 山吉服石近佐常武川稲東今池	G K F P (審・徳佐永藤)	30 (6) P T
得0040063240000 [ソニー] 阿多石 木原石 元郷口元本房尾 [斜] 宮白 崎東山藤楠当水	G K F P (審・徳佐永藤)	(2) 19
ジャスコ30 1317 109 19ソニー		
得0000220251341190 [立石] 本下口内口田嶋中津山利藤本島 [岡] 竹山山江横野田武中毛齊橋川	G K F P (審・稲溝石口)	28 (1) P T
得000041401000322 [北国] 北戸川 後田下崎 川(明)川 [北] 川木中 丹松松川 北金(金)北	G K F P (審・稲溝石口)	(2) 17
立石電機 山鹿 28 1513 89 17北国銀行		

〈西地区女子〉  
ブラザー工業が優勝

- (順位)  
①ブラザー工業 (4勝1敗)  
②立石電機山鹿 (4勝1敗)  
③北国銀行 (3勝2敗)  
④ジャスコ (2勝3敗)  
⑤大和銀行 (2勝3敗)  
⑥ソニー国分 (5敗)

得030005630221 [工] 木池山村田保尾永田 [大] 荒小茂中太久大松末野	G K F P (審・稲溝石口)	22 (1) P T
得000032501021100 [ジャ] 深田 田口部田藤木石田井田山井田 [小] 山吉服石近佐常武川稲東今池	G K F P (審・稲溝石口)	(1) 14
ブラザー工業22 814 87 15ジャスコ		
得000022450026013 [立石] 本下口内口田嶋中津山利藤本島 [岡] 竹山山江横野田武中毛齊橋川	G K F P (審・大澤原)	23 (1) P T
得000034360100000 [大和] 高増坂丸鈴赤小藤渡幾木平貞松 [高] 浜見口田木瀬池本辺川瀬井本	G K F P (審・大澤原)	(3) 17
立石電機 山鹿 23 1013 512 17大和銀行		

make-up tomorrow

# メイク・アップ、トウモロウ。

財産の運用、ローンのご利用、不動産や年金、相続・贈与の設計など  
お客さまとともに明日を創造するBANK、〈ダイワ〉をご活用ください。



あなたと明日を  
**和 大和銀行**

[illegible]

((50)) トヨタ自動車創立50周年 TOYOTA®

ニッポンの自動車の  
 新しい物語が始まります。

トヨタのニューグレードセダン  
**NEW COROLLA** 誕生



# オリンピック予選を戦い終って

ソウル・オリンピックのアジア地区予選を兼ねたアジア選手権大会を戦ってきた北川団長、野田、井の両監督をはじめ男女の全日本メンバーの方々に感想文を書いていただきました。ここにその全文をご紹介します。

## ソウル・オリンピック男子の切符は 球界全体のチームワークの勝利

北川勇喜

ハンドボール界あげて勝ちとつた貴重なソウルへの切符

日本ハンド協会の舵を取る安藤専務が就任にあたっての抱負の中で、「当面の課題や使命は、88ソウル・オリンピックの出場権を獲得することである。このソウルの指定券は日本ハンドボール界にとつて達成されなければならない念願であり、私にとつて最大の使命である」と語り、就任早々これに向かつて意欲的に活動を開始した。その一歩は、ジャパンカップ'87をターゲットにした重点強化策であり、この大会のネックとなつていた予算に対する財政基盤を、東洋証券の冠大会にすることで解決し、フレッシュでアイデアに富んだ若者をいれたプロジェクトチームで、観客動員とマスコミPRに力を注いだ。この甲斐あって、大会は大成功を収め、狙い通り、男女のナショナルチームの競技力は一段と飛躍した。

しかもこの後、男子ナショナルの強い要請を受けて急遽、山口、広島、愛知、埼玉、東京協会バックアップのもとに、ユーゴの強豪メデベスチャックザグレブチームを招へいして強化に拍車をかけた

のである。

このように、ソウルに向けて専務を軸にした協会スタッフの活動力、オリンピック基金の増額に賛同し強化にいろいろと協力してくれた地方協会、そして多くの合宿や遠征に御援助をいただいた各企業の関係者とのチームワークで勝ち取った貴重なソウルへの切符だと確信している。

1992年のバルセロナ・

オリンピックには是が非でも男女を送ろう

去る4月、新体制のもとで強化担当理事に就き、今回アジア選手権兼ソウル・オリンピック予選選手団長を引き受けた理由は、来年9月ハンドボールを愛好する仲間大勢とともにソウルに向かい、日本ナショナルチームの男女が晴れの舞台で活躍する姿と一緒に観戦し、応援したかったからである。したがって、就任早々、井、野田両監督には、なんとしてでもソウルへと尻を叩き、選手には、日本のハンドボールのために、会社や学校のために、そして自分のために、ソウルへとハッパをかけたし、そしてヨルダンでは「この一戦」、「この一球」に勝負をかけると彼らに檄をとばした。

しかしながら結果は、男子は残り1分50秒この一球を決め、女子は、残り16秒「この一球」を守れずに涙を飲んだ。

女子の対中国戦終了後、重い足を引き摺って控室に足を運んだが、廊下まで響く号泣にドアに手をかけることさえ出来なかった。

おそらく今後オリンピックがあるたびに悔しさ、悲しさで彼女たちの胸が痛むであろうが、もし、次のオリンピックバルセロナ大会に今回壮烈に戦った誰かが出場することになれば、きつと小さな胸がスカッと晴れるに違いない。このために、なんとしてでも男女と一緒にバルセロナに送りたいものである。

### 目標達成に向け一層の努力を

男子チーム監督・野田清

本年3月、AHF常任委員会では急きょソウル・オリンピック予選と世界選手権大会のアジア予選を兼ねるアジア選手権大会が、8月ヨルダンのアンマンにて開催されることが決定した。予定では11月に予選を行う計画で、出場権獲得を目標に活動を行ってきた全日本チームにとっては、会期が3ヶ月早まったことは大きな痛手であった。直ちに残り5ヶ月の強化計画を練り直し、3月韓国遠征、4月香港国際大会出場、5・6月東洋

証券杯ジャパンカップ、7月東洋証券杯ユーゴ・日本国際大会、8月韓国国際大会出場と、ハードスケジュールをこなし、着実にチームの強化を図った。特に大会会場がヨルダンという事で、最終オリンピック出場権を争うと思われるクウェートのいわばホームコートに近い状況での対戦に、日本チームはより強い団結をかため大会へ臨んだ。

予選リーグ第1戦、去年アジア大会で敗れた宿敵中国をバーフェクトゲームで破り、難関を突破した日本チームは勢いに乗り、シリア、パレスチナを連破した。準決勝ではカタルに完勝し、決勝リーグに進んだが、韓国には大接戦の未残念ながら敗れ金メダルへの夢は破れた。しかし、オリンピック出場権をかけた最終戦、地元クウェート応援で熱狂する会場で、大激戦を演じ最後の力をふりしはつてその権利を勝ち取ったのであった。

日本チームは大会5日前に日本を出発、時差とヨルダンの生活環境に順応出来るようにした。現地でのトレーニングは軽トレーニング、コンピネーションの確認に重点をおいて疲労感を残さない配慮をした。敵地での大会であるため、各選手の闘争心の向上、チーム全体のムードアップを図り、「心技体」ともにピークの状態でゲームに臨めるようにした。また、健康



管理においては、チームドクター高橋氏の昼夜を問わぬ精力的な活動によって、各選手の肉体的な自信が精神的な支えにつながり、大きな目標を達成するための原動力となった。

本大会での成果の原因としては、多くの国際試合の消化によって、試合プレッシャーに強くなっていたこと、試合のリズムを作ることが出来たので、ペースを守りゲームを進めることが出来たこと、試合中の闘争心、集中力がレベルアップしたことがあげられる。1・2・3ディフェンスの完成により、1試合の失点が20点を切り、ゴールキーパーの安定したキーピングが勝利へ大きく貢献したことがあげられる。

今後は、個人技能のレベルアップと速攻体制の強化などによる得点力の向上、新ディフェンスのマスターによる防御力の向上で、「30得点、25失点」を目標に、確かな判断力を養い、常に有利な状態に攻守が展開出来る、闘争心にあふれた積極的なプレーが出来るとチームムードを造り、ソウル・オリンピック6位入賞を目標に一九となつて進んで行きたい。

ソウル・オリンピックを目標として活動して来た日本チームが結成されてから3年、協会、選手所属チーム、全国の皆さまの暖かいご支援とご協力があったからこそ、オリンピック出場権が獲得出来た

ものと考えております。残された1年間悔いの残らないものとし、目標達成に向け精一杯頑張ることをお約束し報告いたします。

### アンマンが与えてくれたもの

西山 清

今回の男子第4回・女子第1回アジア選手権は、中近東ヨルダン・アンマン市で行なわれました。この大会は、アジア選手権という大会の意味だけでなく、来年行なわれるソウル・オリンピック予選も兼ねており、日本ハンドボール界にとっては大変大きな意味を持つている大会でもあったのです。全日本にとっては、もちろんヨルダンで試合を行なう事は初めてで、ましてそれが8月に行なわれるということ、当初日本チームは、对中国戦、クウェート戦は、ちょっと不利ではないかと思われました。我々全日本は、ヨルダンに近い環境でトレーニングする事が一番でしたが、ヨルダンに対する情報不足、それと日本では、ヨルダンに近い環境などあるはずもありません。そこで、全日本としては、この環境のハンディキャップを、練習内容でカバーするしかなかったのです。それこそ月に数日しか会社に出ない事が何回あった程です。こうした事が、選手一人ひとりに絶対オリンピックの出場権を自分のためだけでなく、

支援してくれる人たちのためにも得ないといけない気持ちから、それだけが大きな責任感を持つようになったのです。これは、全日本選手にとって大変重要な要素なのです。ヨルダンという見知らぬ地で試合をやらなさいといかないという不安が、逆に我々には大きな「力」を与えてくれたように思えます。この「力」が、自信につながり、そしてそれがチームに一番必要な「信頼関係」につながっていったのです。こうしてヨルダン入りした訳ですが、そこで我々全日本に新たな「力」が湧いてきたのです。それは、日本で想像していたヨルダンの環境ではなく、むしろ今の時期を考えると日本より過ごしやすいくらいだったのです。確かに日射は強いけど湿度が大変低く、コンディショニングが、案外容易だったのです。

このように、我々全日本にとつてのヨルダンは、今思うと、いくつもの「プラスアルファの力」を与えてくれたように思います。私だけでなく今回参加した人は、それぞれ形は違うかもしれませんが、このヨルダン・アンマン市での大会で、色々な成果を得る事が出来たのではないのでしょうか。

### 大会とその運営について

朝生和光

最初、ヨルダンでアジア選手権

があり、それがオリンピック予選も兼ねるといふ大事な試合が行なわれるというのは非常に不安だった。こういった治安の国なのか、またどういった環境の国でプレーなどによって影響するのか、ハンドボールという球技にどこまで理解と関心をもっているのか、本当にオリンピックの予選を兼ねた大会なのかと不安だらけでヨルダンにのりこんだが、環境や待遇などに関しては、さほど問題なかったと思う。しかし、スタッフ以下頭を悩ましたのが大会の運営面で、これまで自分が経験してきた国際大会の中で、これほど手際の悪いというか、ずさんな体制の中で、試合をしたことはなかった。まず、大会に關してのパンフレットというようなものが全くなく、どこかチームがどのようなメンバーで来ているのかなどがわからなかったこと、試合の開始時間などが明確でなかったこと、ルールということ、規定というものがあるやふやだったこと、これは、日本チームが一番感じたことで、シリア戦でユニフォームの色が同色になってしまい、IHフルールでは日本に決定権があるにもかかわらず結局、日本が変える事になったのだが、もう一つのユニフォームを持ってきたおらず、前半ヨルダンのユニフォームを着て試合をやるといふとんでもないハプニングがあった。登録の面もはっきりしない部分があ

り、一名の選手の登録変更の手続きを終えているのに、事務局はOKを出さず、大会中盤に入つてやっとOKが出て試合にも出れるようになった。これらのような、事務的に慣れていないというか、あらゆる場面で滞つていたように思えた。これらの事は、何が、どこが悪いのかはわからないけれど、各国とも何年もかけて、オリンピックの出場権をとろうと強化してきて、大会に入ると不手際が目立ち、試合もそういった面で緊張感がとれてしまつたりしたチームもないとはいえないと思う。そういった意味で、スッキリと大会が終わつたという感じがもてなかった大会でもあった。

### 对中国戦

酒巻清治

ヨルダンアンマン市に着いてから3日過ぎ、時差ボケもとれ、選手全員初戦の中国戦に合わせてベストコンディションで、試合に臨むことが出来たと思います。

ソウル・オリンピックへの出場権を獲得するための難関である中国戦、特に今回は、中国のメンバーが前回対戦した昨年のアジア大会の時とは全く変わっており、どのようなチームなのかさっぱりわからない状態のままゲームをしなければなりませんでした。



しかし、中国は若い選手が多く、短期間でそれ程レベルの高いハンドボールが出来るとは考えられず、今までの中国に対する嫌なイメージが取りはらわれたのは事実でした。

そんなことも手伝って、精神的に全日本が優位にたてたのか、試合開始から気迫のこもったプレーで中国を圧倒していきました。

滑り出しは堅さのあった全日本ですが、中国の攻撃が左利きのセンタープレーヤー（7番）から展開されることがわかると、1・2・3DFのトップ田口が、積極的に7番をつぶしにかかり、中国の攻撃のリズムを完全に狂わしました。全日本の攻撃的なDFの前に、中国はミスを重ね、前半を12対6という予想もしなかったリードで折り返すことが出来、後半に入っても全日本のペースはくずれることなく、結果、26対12という大差で勝利を取ることができました。中国の印象は、今までは、高さやパワーのハンドボールをするイメージが強かったわけですが、今回に限って言えば、左利きのセンタープレーヤーに代表されるように、スピーディなハンドボールが展開されました。

日本の強敵になってくることは間違いないと思います。そして、全日本はこの勝利で、勢いに乗り、ソウル・オリンピック出場権獲得に大きく近づいて行きました。

### 対シリア戦

高村誠一

第1戦で中国に快勝し、この勢いで今大会を突っ走ろうと、選手一人ひとり非常に気合いが入っていた。第2戦、相手はシリア。対戦経験はないが、前日の試合ぶりでは少し力の差があるように感じた。自分たちのプレーを精一杯やって快勝しようと乗り込んだところ、大きな問題が起こった。両チームのユニフォームの色が同じだったのである。なぜそうなったか。結論から言うとシリアが間違っていたのである。ユニフォームについて事務局からの指示では、IHフルールにのっとり左側にエントリールされた国に色の選択権があり、第1戦は中国が左側にエントリールされていたので、中国が色を指定した。第2、第3戦は日本が左側にエントリールされていたので、日本は中国との試合の時点で第2、第3戦の色を指定し事務局に提出した。ところが、当日になってみると、シリアが日本と同じ白のユニフォームである。レフェリーは当然同じ色同士では笛が吹けない

と言う。そこで登場したのがAHFの副会長である。今大会の運営上の数々のトラブルの根源であると思われる彼の「日本がユニフォームを変えろ。10分以内に变えなければ没収試合にする」の一言で日本はホテルまでユニフォームを取りに帰ることになった。ユニフォーム到着まで待つていられないということ、日本はヨルダンのユニフォームを借りて、予定より40分遅れで試合が始まった。国際大会で他国のユニフォームを着て試合をするという前代未聞の珍事件。私はこの時、悔やしいとか、情けないというか、何とも言えない気持ちでした。ユニフォームは前半途中で到着し、メンバーチェンジをしながらユニフォームを変えて、後半には全員ユニフォームがそろいました。帰国後の激励会の席でこの話を聞いたある人がこんな事を言いました。「それは、表彰式に国旗がないから他の国の旗を掲揚するのと同じだ」と。私たちはこれら多くのトラブルに巻き込まれながらも、逆にそれをバネにしてシリア戦も24対18で快勝した。

### 対パレスチナ戦

田口 隆

私たち日本チームとパレスチナとは、予選グループで、中国、シリアと共に4ヶ国が同じグループ

という事で、予選リーグの第3試合として戦いました。日本はその前に中国、シリアに連勝していたので、この試合も勝ち全勝としたところでした。

私は、パレスチナというチームをこの大会に出場して初めて見たわけですが、私たちと比較して、体格的にも戦術的にも数段劣っているように思いました。

そしていざ実際に試合をしてみると、日本の高く厚いディフェンスを前にすると、なかなか攻めて来ようとせず、ディフェンス時間が長くなり、逆に日本が攻撃すると、すぐにでもシュートチャンスがくるのでオフエンス時間が短いらしいという具合でした。

スコアは前半16対4と、後半17対9でトータル33対13で勝ち、予選リーグを全勝で1位となりました。

また、この試合のレフェリーは地元ヨルダンのベアが吹いたので、ジャッジが相当あいまいで、ブロッキング、チャージングなどで退場といったようなケースもありました。やはり私たちとしてはレフェリーはヨーロッパの人に吹いてもらった方が安心して試合が出来ると思いました。

この試合のあと、カタール、韓国、クウェートと試合があつて、結果オリンピックの出場権を得たわけですが、このパレスチナ戦は集中力を欠く時期だった事も含め、

## くらし、ひろげるジャスコのカード

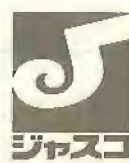
会員募集中

ファッションから食品まで  
サインひとつでお買物。  
ご入会手続きも簡単です。  
お気軽にお申込み  
ください。



- お支払いもいろいろ
- 月々のお支払いがラクな  
リボルビング払い
- 手数料なしのおトクな  
一回払い
- お求めはいま、お支払いは  
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店  
サービスカウンター又は、販売員におたず  
ねください。





この1勝も出場権を得る事の出来  
た一つの要因でありました。

### 対カタール戦

宮下和広

このカタール戦は4試合日となり、緊張感も少し解かれ気味だといえはそうかもしれない。

カタールといえは、アラブのチームの中でも3番目ぐらいの位置に当り、決して日本の相手にならないと思っていたのに、いざ蓋をあけてみるとそうでもなかった。

立ち上がり何かいま一つ気が入っていないというか盛り上がりず、ボーとしながらやっていた感じがする。やはりイージーミスが続出し、挙げ句の果てにはシュートも入らずそれがDfまで影響して訳がわからないシュートを入れられ、何だかわからないまま12対9で前半が終ってしまった。

ハーフタイムには気持ちのもつていき方だけとスタッフに注意を受け、もう1度全員で集中してやり直そうと意識づけ合い、後半に入った。カタールは相手ではなかった。みるみるうちに点差は開き、後半は23対3で快勝した。しかし、もし相手が韓国、クウェート、中国だったら前半で点をあけられ、勝負が決まってしまうといっただろう。最初から後半のように我武者羅にやれば今の全日本にとっては一番いい結果が出る気がする。こ

れからの試合は、相手チームを見かけだけで判断せず、無欲で60分間ガキみたいに一生懸命やらなければいけないと痛感したゲームだった。

### 対韓国戦

矢内 浩

日本としては、前々日の中国戦に勝ったことによって、精神的に楽になりオリンピックへすこし近づいたと思いが、対韓国戦へと。ゲーム前のミーティングでも韓国にも勝ってアジア選手権にも優勝して、日本へ帰ろうなど話しかけていました。

ゲーム内容については、前半は一進一退の好ゲームで、全日本としては、これまで課題であったスタートの悪さが、このゲームでは見られず、選手全員精神的に強くなり、逞しくなったと思います。これまで自分たちが練習してきたことがゲームに十分出切る事が出来たと思います。前半は12対11で日本の1点リードで終了。

後半は、10分ごろまでは前半同様、一進一退のゲームをしたが、韓国のシュートミスが多くなり、来たところで、日本が抜けたし、3点リードまでいき、日本ベールでゲームをしました。レフエリの笛一つでこれまで日本ベールだったゲームの流れが、韓国へかたむき同点にされ、日本も踏ん張

って最後まで頑張ったが、レフエリの笛がやはり韓国側有利であるため、日本側としてはどうしようもなく、4点差で悔しい負け方をしました。ゲーム後、スタッフから「勝負に勝ち、ゲームに負けた」と言われ、自分たちの力を信じて、最終戦のクウェートでも自信を持って頑張ってオリンピックへ行くことを全員で誓い合った。

### 対クウェート戦

藤井 泉

今日は最終戦。アジア選手権の最終戦であり、ソウル予選の最終戦でもある。またなにより、この試合に勝った方がオリンピックのキップを手中可以にできるという、これほど緊迫した戦いは私にとってかつて経験したことのないものであった。

試合は、予想通り一進一退の攻防となった。私自身やはり相当緊張していたらしく思うように体が動かず、今一つ積極性を欠いた感じだった。固さの残る日本チームは、まず先取点をとられそれを追った展開となった。が徐々に固さの取れた日本は、前半中ばから調子を取り戻し、そこそそ点を取られたら取り返すというパターンが続き、前半を同点で終了した。前回のアジア大会で対戦した時は、前半点差を開けた状態からの追い上げによる展開だったが、内容的

には日本が上回っていた。それが今回の対戦に関しては予想以上に強く、パワーハンドボールを主体に、速攻、ポストプレーで対抗、また、コーチが元ユーゴの監督らしく、パスからの次の動きなど相当鍛えられたチームになっていた。そして後半戦。日本は中盤まで主導権を握り2-3点リードしていた。が、日本チームの再三の退場によってまた一進一退の攻防となった。そして後半の終盤、逆に1点リードを許してしまったが、最後日本チーム全員の気迫が相手クウェートの気迫を上回って2点差で勝った。

まさに辛勝であった。しかしこの試合の勝利は、これからの日本チームをより強くさせる大きな意味を持っていると思う。そして、この勝利に少しでも貢献できた事を心からうれしく思うとともに、今後の成長の糧としてがんばっていききたい。

### アラブ諸国のハンドボール

奥田新治

今回、アジアハンドボール選手権及びオリンピック予選に参加して感じた事は、アラブ諸国が今まで以上にハンドボールに対して力を入れていと感じたし、また力をつけていると思った。

特に、対戦したシリアは、ソビエト人がコーチをしていたし、カ

各種記念品 バッチ・メダル・優勝カップ・楯  
トロフィー・ネクタイ止・金銀製品 製造販売

# シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)973-0741(代) 東京都板橋区中丸町49-3  
〒173 FAX. 東京(03)973-0674



タールはドイツ人、クウェートは、ユーゴ人がコーチを行なっていた。特に、シリア、クウェートとは接戦しているし、今後、各国に勝てる保障はどこにもないと思った。

アラブ各国は、積極的にヨーロッパからコーチを招き強化を進めている。私たち、日本のナショナルも強化合宿を続けてきたその結果がオリンピックの出場権の獲得につながったと思う。しかし、逆に考えれば、今まで以上に強化を進めて行かなければ、アラブ諸国に負ける可能性もあると思った。

日本でも色々な面で世界に追いつけるように、日本だけのルールであるとかを考えられているが、果たしてそれが対アラブの各国であるとか対ヨーロッパの各国と対戦するときプラスになるのかと不安を感じている。アラブ諸国はヨーロッパからコーチを招き世界を目指している。一方の日本は、オリンピックには出場するが、日本のルールで国内はゲームを行なわなければならない。ナショナルプレイヤーとして多くの不安を感じた大会であった。

## 開会式と閉会式

荷川取義浩

開会式と閉会式についてですが、ブラスパンドの人数が少なかったため迫力不足であったような気がします。

開会式の内容は、民族衣装を着た女性が、ブラカードを持って入場行進を行ないました。後は、アジアハンドボール協会の方々のあいさつ、選手宣誓などがあり、解散しました。

オープニングセレモニーとして、民族舞踊や剣を使った踊り、それは昔の戦争を想わせる踊りでした。少し長い時間やっていたので、場内がシラけた感じがしました。閉会式については、開会式と違い、男女別で行なわれ、表彰式を主に行なわれました。

やはり、各国(出場国全部)を集めて、メダルの授与などをやった方が、盛り上がりたと思います。でもヨルダンの人々が拍手やかけ声などで盛り上げたのが印象に残りました。

## 予選を振り返って

立木浩二

3・2・1・0、「やったあー」タイムアップの笛なんて聞こえなかった。拳を握り締め両手を高々と上げた。コート中央に集まり各選手と抱き合わずにはいられなかった。「ありがと」息が詰まり、試合中の鬼のような顔とは違い、みんな目を真っ赤にして今にも泣き出しそうな顔だった。「よかった。勝ったんだ」最終クウェート戦に臨むに当たり、今まで3年間の結果が、たっ

た1時間のゲームで決まってしまうと思うと、恐い気さえた。最初は、やはりみんなガチガチで、一進一退のゲームが続いた。良いDFをしているが、最後には点を取られてしまう。

「ドンマイ、ドンマイ、1点取るぞ!!」

みんながしきりに頷く。ほとんどの観客がクウェートの応援で、ベンチの指示も全く聞こえない。残り5分までどちらに転んでもおかしくないシーソーゲーム。1つのミスも許されない。よく守り、よく攻めた我慢のハンドボール。最終スコア25-23——この2点が我々の結果すべてなのかも知れない。

今までの辛苦しい経験が、無駄に終わらなくて良かった。みんな、本当にありがと。そして、新たな目標である「ソウル」に向かって、全員で頑張ろう。

## オリンピック出場権を獲得して

井藤英忠

ロス五輪が終わり、早いもので3年が過ぎ、ロス予選からは4年が過ぎてしまいました。私にとってオリンピック予選は今回で3回目になり、どれも大変な大会でした。今はソウルの切符を取る事ができ、ホッとしている所です。試合は決勝リーグで韓国に敗れ、クウェートとの決戦になりました。

後半残り10分まで同点で「この10分で3年間のすべてが決まってしまう」思った時と、2点をリードして3秒2秒1秒とタイムアップを聞き、全員走り出し抱き合い喜んだ瞬間が、まだ鮮明に頭に焼きついています。

この予選を突破するまでの3年間は、書き切れない、いろいろな事がありました。その中で日本代表として活動を通じ養ってきたものは、必ずこの先の試練にも役立つものと信じています。

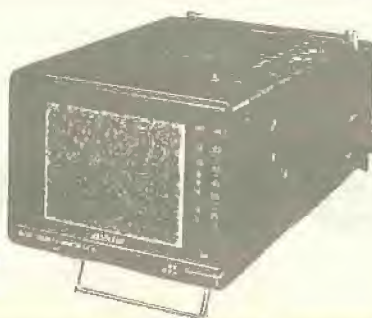
この新チームになり、合宿、遠征などの繰り返しで、各企業の職場の方々やチームメイトなどには迷惑ばかりをかけたが、いつも激励していただき感謝しております。また、強化のために尽くして下さった日本協会をはじめ、ジャパンカップでの後援をして下さった東洋証券、ハンドボールファンの方々、全日本の先輩には勝てない時にもいつも暖かく応援して頂き、ほんとうにありがとございました。ユーゴスラビアのイワン・スノイ氏、札幌の高橋ドクタンにも日本チームのために力を貸して頂きありがとございました。いろいろな方々のご協力でソウルの切符を取る事ができました。初めに「ホッとしている」と書きましたが、この感想を最後に、気分一新してソウル入賞目指し頑張る所存ですので、これからもご指導、ご声援をよろしくお願いし



Victor

今日のヒーローは  
背番号6。

ヒーローになる選手は、どこか輝いている。  
新発売のコンパクトカラー「6inch Magazine」も、ファッションブルでスポーティで、感度バツグンのパーソナルタイプ。輝いているナ。



ハンドボールのころを満たす

Magazine  
6inch

6型コンパクトカラーテレビ

CX-60

標準価格 79,800円 (AC電源付属)



ます。

## ソウル・オリンピックへの抱負

橋本行弘

抱負と一言で言われても「オリンピックで金メダルを獲得するの目標です」と抱負を語ってしまえばそれまでですが、それではあまりに抽象的で自分自身何をするのかははっきりわからないので、ソウルで全日本男子が活躍するために自分はこれから何をするのかを自分自身のテーマにしてみたいと思っています。

私は将棋で言う「歩」になっていこうと思っています。歩は駒の中では一番弱いかもしれないけど、「歩のない将棋は負け将棋」といいます。「歩」になってチームが勝てるよう努力したいと思っています。これは決して選手として試合に出れなくていいとか、自分は雑用とかを精一杯やろうという意味ではありません。むしろその逆です。自分が力となってソウルで活躍したいです。そのために、たとえば私はGKをしているので、他のGKと一種変わったGKになろうと思っています。タイプの違ったGKとしてチームの技術向上につなげ、さらに自分自身を磨き、チームの活性化へとつながっていきたいです。それが「歩」となる本当の意味です。そう「ALL FOR ONE ONE FOR ALL

し」「みんなが一人のために一人がみんなのために」といった気持ちです。

今はオリンピックの切符を手に入れたという事で、何か自分でも言っている事がよくわからないような文章になってしまいました。自分自身まだ抱負に関して不透明な部分がいくつかありますが、チームがひとつになってオリンピックで金メダルを目指すという事に最終結論がどうしても到達してしまいます。これはあまりに大きな目標だけに、挫折し、崩れかけるかもしれません、そんな時には手をかして下さい。一生懸命頑張りますので応援よろしく願っています。

## オリンピックへ向けての抱負

首藤信一

今回、ヨルダンで開催されたソウル・オリンピックアジア予選を振り返り、来年のオリンピックへ向けての目標をあげて見たいと思います。まず、自分の攻撃力や不足を痛感し、シュート技術及び上腕の筋力アップを目標にしたいと思っています。具体的には、ゲームであたる外人を考え、ディフェンスを利用したシュートや速い位置取りから、クイックで打てるようにしたいと思っています。このために、合宿、遠征などで、相手ディフェンスとの間合いや手の出す角度を

## オリンピックに向けての抱負

山本興道

色々を変化させ、ためていきたいと考えています。筋力アップの方は、相手ディフェンスに多少おされても、上腕だけで打ち抜けるように最後のスナップを強くしていきたいと思っていますし、位置取りを速くするために、フットワーク強化最初の一步の瞬発力を高め、目標をクリアしたいと思っています。そして今、私の力不足のために、西山さんと二人で45度を回していますが、これを、何とか少しでも長くコートに立てるように攻撃力、ディフェンス力の安定を図り、ゲームスタミナのアップを目指し頑張りたいと考えています。この事は、西山さんの爆発力を高めチームにとってもプラスの事だと考えています。これからは、オリンピック代表候補として、自覚を持った行動をし、一つでも多く勝てるようにソウルまでの1年間を頑張っていきたいと考えています。

## オリンピックに向けての抱負

玉村健次

選も終わり、世界に対して目を向けることになり、新たな目標に向かってスタートすることになりました。過去4年回のオリンピックに出場した男子ハンドボールですがやはり世界の壁は厚いようでした。

1年、まず個人的な技術を身につけ世界に通用するフェイント力、大きな体に当たり負けしないディフェンス力を柱に練習に励んでいきたいと思っています。また、速攻でも相手チームに走り負けしないよう速攻での得点力をつけるよう頑張りたいと思います。

ヨーロッパではここのところという試合にはものすごい集中力で戦ってきます。積極的なプレーやリズムボールに対しての執着心はものすごいものがあります。そういったちよつとした違いが点数の上で変わってきます。特にオリンピックのような大会では大事になってきます。こうした基本的な面で最低限相手に負けぬよう実力を出し切り、過去に練習したすべてを試してみたいと思います。

目に見えない精神的な面でも気迫で負けぬよう、ソウル・オリンピックまでのあと1年、世界のチームにアタックして、ナショナルプレイヤーとして恥じぬよう戦いたいと思います。

“まごころのおつきあい”が私たちのモットーです。



あなたの銀行

ホッ コク

北國銀行

本店

石川県金沢市下堤町

店舗

石川・富山・福井

東京・大阪・名古屋

京都・130か店



日本は、過去にミュンヘン、モントリオール、ロサンゼルス の 3 大会に出場していますが良い成績を残す事が出来ませんでした。

今回もすでに組み合わせも決まり、日本は、東ドイツ、ハンガリー、スペイン、チェコスロバキア、韓国と強敵ばかりとの試合になり大変苦しい状況に置かれています、ここでもう一度オリンピックに向かってチーム一丸となって一戦でも多く勝つように頑張らなければいけないと思います。

自分としても、夢であるオリンピック代表選手を目指しオリンピックまでの約1年をレベルアップを図り頑張りたいと思います。

女子監督・井 薫

ソウル・オリンピックの出場をかけた、アジア選手権大会での中国戦、本当に最後のほうと押し詰めの足らず、日本のハンドボールにとって大変価値のあるゲームを失いまして、ご声援をいただいた皆さまに多くの方や、ナショナルチームの強化にあたり、お世話になりました皆さまのご期待に応える事が出来ず、申し訳なく思います。

同時に私は、このゲームで見せてくれた選手諸君の氣力をこえた頑張り、チーム力アップに尽力

してくれた二人のコーチの手腕を誇りをもつて皆さまにご報告したいと思います。

ゲームの前のミートイニングでは  
①失敗（抜かれる事）を恐れない  
ディフェンスの詰め。

②速攻の際に中国が狙ってくる速  
いつぶしに対し、それを上回るス  
ピードがあるパスでのつなぎ。

③やや浮き気味の中国のデیفェンスに対し、サイドプレイヤーの果敢なフェイントによるカットイン、ゆさぶり。

④アシストプレイヤーの横の流れや、ブロックに合わせた、アタッカーのたての動きからの積極的なゴールの狙い。

⑤勝負所でのフォーメーションの狙いと確実なコンビ。

などを指示、勝利は25点先取した方が握るであらうとの予想も混え、大切なゲームの立ちあがりを託すのはやはり場数を踏んだベテランであるべきとの意見を入れてコートにおくり出しました。

結果は24対24のドローで、延長に入る事になり、その意味においても、ベンチの読み通りにゲームは展開してゆきましたが、前半8分対4の劣勢の中でゲームの流れを変えたブレイは起用してすぐに放ったチーム最年少の比嘉のフリースローからのふりむきざまのアンダースhootで、面白い事にこのブレイ、国内の練習やゲーム、ヨルダン入ってからの練習の中で

も、一度も成功しなかったものがこのぎりぎりに追い詰められた場面で決まったものですから、先輩プレーヤーたちも大喜びで、すっかりリラックス、そうなるディフェンスの踏み込みも鋭くなり、中国の攻撃のリズムの乱れを突いての速攻も小気味よく出始め、セットからのスカイブレイなども含めて、いろいろな形で得点をするのですが、流石に中国も、左腕の若きエース、李の強打を中心にゆずらず、互角のまま残り1分の大詰め

そして残り1分を、さらに再度にわたる延長を、前田、岩村、葛生を中心に選手たちは見事に闘い抜きました。

をふりかえる時、選手のみんなに  
帰国した今、静かにこのゲーム  
月にかけての大切な調整期間に、  
国際ゲームの体験を積ませたかつ  
た事で、それはゲーム感や、ゲー  
ムのスタミナの部分が不可欠であ  
り、大会が3ヶ月あまり早くなっ  
た事で生じた、日程の狂いを修正  
して、もう一步、つまり万全を期  
する形で、中国戦に臨ませたかつ  
たと思う事です。

日本チームの滞在期間中、いろんな形で、お世話をいただいた、日本人会の方々、そして男子チームのみんなの大声援、どんなに心強かった事か、本当にありがとう。

そして僕たち以上に、苦しいゲームを強いられ、それでも見事に勝ちぬいた男子チーム、オリンピックの男女揃つての出場の念願は果たせなかつたが、君たちの勝利の一瞬は、スタンドで万感の思いの中で、万才を、そして日本人会みなさんと肩を抱き合つて喜びました。

最後に、これまでの数多い遠征の中で、今回はスタッフに、ドクターに、通訳に、そしてボランティアの人々に恵まれたのは、初めての体験で、とくにチームドクターの存在の意義の大きさを改めて強く感じました。

それらの人々にささえられ、私たちは結果において敗れはしましたが、一番大切なゲームで持てる力以上のものを発揮出来た事に胸をはって帰国致しました。

前田重子

周りの人たちから、よくやっ  
つと言われ、自分でもやれるだけ  
の事はやっつんだ、悔いはないと言  
いきかせてみて、しばらくはダ  
メでいた。でも今、時間を置いて  
冷静になって考えてみると、あそ  
こまで勝負できた事がはつきり言  
って不思議だったのかもしれない  
ん。国内での直前合宿で、東大  
や筑波大とやらせてもらったりし  
ていた時の全日本チームの状態か



# ツレないね。



新発売

## Raxina

自動糸調子・らくしゅう

- ZZ3-B777 現金価格174,000円
- レッド、ホワイト、ブラックの3色

brother

ブラザー工業株式会社  
名古屋市東区東田南9-35 平467  
TEL: (052) 824-2911 (代表)



ら考えたらずと地ほどの差があったと思います。

試合を振り返ってみると、随分と余裕のない試合展開をしていたと思います。まず試合開始すぐに相手の連続得点を許してしまい、4点程リードされてからやっと動き出したという感じでした。結局この立ち上がりの方がまさった、この試合日本が勝てなかった最大の原因だと思っています。前半終了間際に1点差に追いついたムードのまま後半は点が取れていてリードしてはいましたが、やはり大切な場面で結構ミスがあり、あと1歩、あと1点のリードができず、すぐに同点に追いつかれていました。

このところ、あと1点のリードができなかったところが、私たちの弱点だったのです。今までこのチームで僅かの点差で競って勝った試合というのは一度もありませんでした。もし一度でもそういう緊迫した試合を経験していれば、冷静に余裕をもって試合ができたのではないかと思います。

メンバーの心に余裕をもたせるのはキャプテンである私の責任であつたはずなのですが、私自身、自分の心のコントロールができず、そんな私の焦りがみんなに伝わってしまったのではないかと思います。今となつてはやり直す事もできず、悔しがつても後の祭です。この気持ちこれから日本のハンドボーラーに伝えていくのが私

たちに残された仕事だと思っています。二度とこんな悔しい想いはして欲しくありません。

### ディフェンスで感じた事

岩村英子

ディフェンスは、位置取り、つめ、読みが基本です。攻撃に対する確な位置を取り、つめる事で相手の動き、シュートを止め、そして相手はどうプレーするかを読む事で、いわゆる良いディフェンスとなるわけです。

今回、ヨルダンの首都アンマンで開催されたアジア選手権兼オリンピックアジア予選で私たち女子は、4ゲーム行ってきました。何回かの合宿で、チームディフェンスの約束事として、ロングシュートは流しのコースを打たせるという事で、練習を重ねてきました。にもかかわらず、どのゲームでも失点が20点以上なのは、やはり打たれたという結果になっていると思います。国際ゲームになると、体格のハンディがあり、プレーをさせてしまえば負けです。だから9m内に入らせない事が大事で、フットワーク(足)だけでなく技術(手)も必要になるのです。他国のトップレベルのチームは、ロングシュートに対するつぶしがシビアで、結局攻撃は、ディフェンスに打たれるというパターンで終わってしまっています。フットワ

ークの足さばきの軽さ、そしてポストを前へ前へと出し、9m内に入らせないようにしています。

また、今回の大会で感じた事としては、このゲームでは誰がメイシユーターか、どこから攻撃が始まっているかを早く読む事が大事だし、精神面でも、守るぞ、守れるんだという気持ちが大切だという事です。国際ゲームでは、「喋る」という利点が大いに利用するべきだと思いました。今後、国際ゲームをしていく中で、日本も得点は他国同様とれるようになってきているので、もっと防御面にも重点をおいていく必要があるのではと実感しました。

### ヨルダン遠征

中島恵美子

オリンピック予選がヨルダンで開かれるということを知って、あわてて地図を広げてみたのは、私だけではないと思います。とにかく今回の遠征が初めてという私にとって、国柄もわからず、ましてや平均気温が42度と聞かされた時には、どんなに不安になったことでしょう。

雲が出るが異常気象だといわれるこの気候は、たしかに青空の広がる日が多かったのですが、日本のような湿気がない分、快適に過ごすことができました。また、衣食住に関して日本との相違が大

きく、肌を出してはならないなど、興味を引かれる一面もありました。

このような環境の中で開かれた大会、国際経験のなかった私にとって、その感動はどんなに大きかったことでしょう。トップレベルチームのスピード・パワー・テクニクのすべてが備わった、迫力あるプレーを生で観ることができ、これからの私に大変強烈な刺激になりました。女子では韓国がやはりすばらしく、私の中のイメージがぐっと広げられたような気がします。

このような機会を与えて下さったことに感謝すると共に、これらの経験を今後に生かしていけるようにしていきたいと思っています。

### 高橋先生と初めてお会いして

葛生豊子

今回、大会にあたり全日本女子も男子と共に専属の医師に見ていただく事ができ、健康に関しての不安は全くなく、大会を迎える事ができました。また、この大会の大きな目的である「中国戦」負けを恐れましたが、心に残る好ゲームができた事も高橋先生の御指導が大きく私たちにプラスになっております。

先生の存在が、健康管理という事だけでなく、「勝つためにはどうすればいいか、勝つために自分がある」というような強い意志を

持っている方なのですばらしいと思います。先生も初めは、全日本女子を見るのは初めてで戸惑いもあったようですが、先生のお人柄ですぐにスタッフのひとりとして活躍されました。選手一人ひとりの性格をもつかみ、相談にのっていただいたり、励まされたり、選手には試合に全部が集中できるように活動してくださいました。私は、全日本女子の健康管理をまかせられていましたが、結局私も選手なので全部が全部に気を使う事ができず、最小限「選手のけが、体調チェック」その後の処理を監督に相談するという具合で万全を期する事はできず、また、選手たちも我慢してしまう所もありました。しかし、高橋先生のお蔭で「少しの事でも夜中でも何でも遠慮なく言っ下さい」と言っ下さったので、安心して体調管理ができ、中国戦を迎える事ができました。また、トレーニング、試合ができるようにテーピングなど、そして終わった時に故障があったら治療、マッサージをして下さいました。男女共だったのが大変だったと思います。選手がコートで最後までプレーできるように頑張っていたいただきました。そして大切な試合の前には、緊張せずに試合ができるようになると先生の経験話をし下さったり、一人ひとりに声をかけて励まして下さった先生に感謝しています。



# 第9回東日本学生選手権

## 早大と東女体大が優勝

男子

予選リーグ

○Aブロック

早大 38-16

早大 38-13

早大 40-9

北大 21-12

北大 33-12

山形大 27-20

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

山形大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

芝浦工大 芝浦工大

○Dブロック

日大 42-10

日大 38-11

日大 36-11

北教大函館 25-13

東理大 33-17

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

東理大 28-22

法政大 26-17

順大 31-13

拓大 24-19

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

順大 29-10

日体大 1648-147

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

早大 1615-1010

日体大 20-15

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

東海大 33-12

日体大 1417-1011

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118

東女体大 1416-118





# MIZUNO

THE WORLD OF SPORTS

**GO**  
SINCE 1906  
ボクら、万有引力とたわむれる



## パワー効率重視。コートのマシン〈ランバード〉

室内コート専用のマルチファンクション ソール。

前後左右、あらゆる方向へのトラクション性にすぐれたヘリボーン意匠をベースに、かかとには着地時の衝撃を吸収、分散するコンケープ意匠を配置。また、ソール前半にはパワーロスを防ぐサイドモーションサポートリブ、回転運動の軸となるピボットリングをはじめ、屈曲性を高めるフレキシブルゾーンなどをレイアウト。多様なプレーに対応するソールパターンが生まれました。

〈ランバード〉ハンドボール シューズ

《ウイング ショット》 ¥12,000

- 甲/牛革 ● 補強材/人工皮革 ● 底/ラバー ハーフシェル ソール
- カラー/16KH-1527 ホワイト・レッドにメタリックネイビーライン
- /16KH-1562 ホワイトにレッドライン

# RunBird

for The Sports-minded Cosmopolitan





# オリンピックに出場した 男子ハンドボール選手の体力の 現状と今後の課題について

阿部徳之助 (自治医科大学)

竹内正雄 (星薬科大学)

西山逸成 (防衛大学)

## 1. はじめに

日本体育協会スポーツ科学研究所ならびにスポーツ診療所は、JOC、各競技団体の協力を得て、オリンピックに出場する日本代表選手につき体力測定と健康診断の結果を報告している。<sup>(1)(2)(3)(4)</sup>男子ハンドボール競技では、ミュンヘン(1976)、モントリオール(1976)、モスクワ(1980)、ロスアンゼルス(1984)の大会に参加した。この度は、ソウル・オリンピック大会(1988)の出場権を得ることができた。

これらの測定報告の資料をもとに、競技力を高めるための具体的な強化指導方策を検討・実施することはハンドボール競技の強化策の改善に役立たせたい。

## 2. 方法

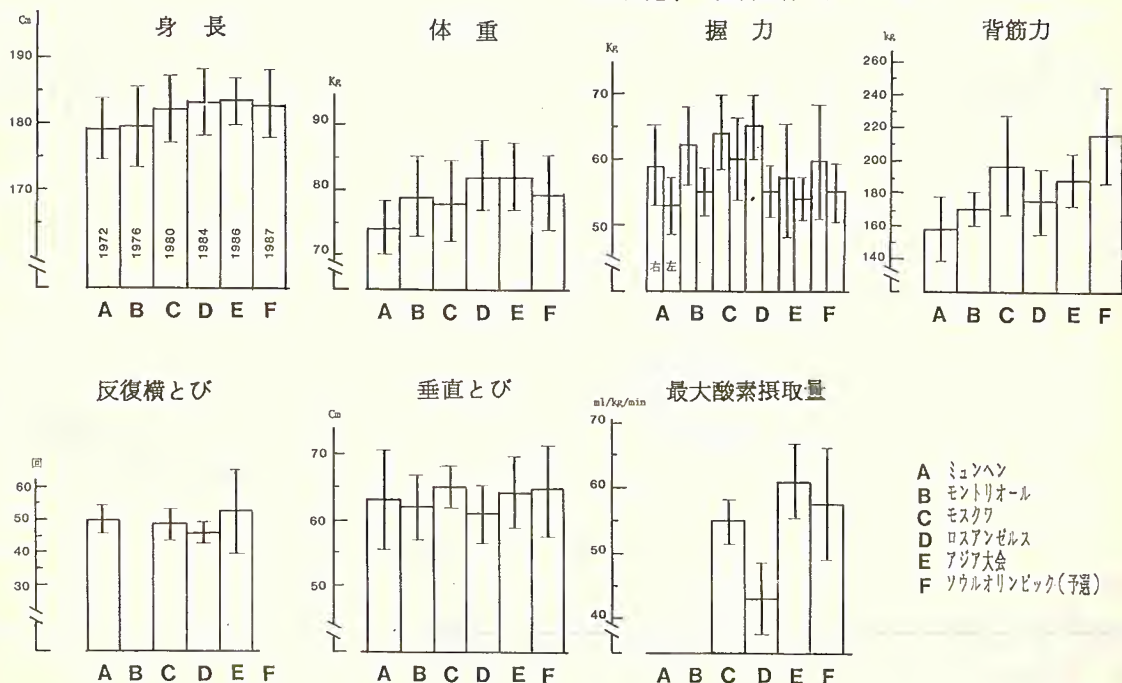


図1 男子オリンピック選手の体力(1972~1987)

(イ) 対象 オリンピックに出場する日本代表選手

(ロ) 日時 オリンピック大会出場の前約3ヶ月前に測定実施している。

(ハ) 場所 日本体育協会スポーツ科学研究所(1972、1976、1980、1984)、自治医科大学(1986)、中京大学(1987)。

(ニ) 測定項目 体格、身長、体重、機能、(握力、背筋力、脚屈伸筋力(cybex machine)、腕屈伸筋力(cybex machine)、反復横とび、垂直跳、最大酸素摂取量)

## 3. 結果

図-1・男子オリンピック選手の体力(1972~1987)

図-2・cybex machineによるオリンピック選手の脚屈、伸筋力、図-3・cybex machineによるオリンピック選手の腕屈・伸筋力を示した。

身長については、ミュンヘン (1987)  $179.0 \pm 4.5$ cm、モントリオール (1976)  $179.0 \pm 6.0$ cmではほぼ同じ値を示し、モスクワ (1980)  $182.0 \pm 5.2$ cm、ロサンゼルス (1984)  $183.0 \pm 5.0$ cm、ソウル予選  $182.0 \pm 4.5$ cmとほぼ同じ値であった。ミュンヘン初出場の15年前と比べてみると平均身長は、3cmの向上がみられている。体重では、ミュンヘン  $74.0 \pm 3.7$ kgでもっとも低く、その後増加傾向を示し、アジア大会  $82.0 \pm 5.0$ kgがもっとも高く、ミュンヘンの比較でみると統計的に有意な差を示した。 ( $P < 0.01$ )

#### 体力

握力 (右) についてみると、ミュンヘン  $59.0 \pm 6.0$ kg、モントリオール  $63.0 \pm 5.0$ kg、ロサンゼルス  $65.0 \pm 5.0$ kg、とミュンヘンの値と比較してみると、統計的に有意な差を示した ( $P < 0.05$ )。その後はアジア大会、さらにソウル・オリンピック予選の値は有意に低下傾向を示している ( $P < 0.01$ )。

握力 (左) についてみると、ミュンヘン  $53.0 \pm 4.5$ kg、でその後僅かながら増加し、モスクワでピークに達し、その後は有意な低下を示している ( $P < 0.05$ )。

これらの左右の握力をみると、増加および低下はほぼ同じ傾向であった。

背筋力では、ミュンヘン  $159.5 \pm 20.0$ kg、で最も低い値を示したが、その後は

ゆるやかな増加傾向を示し、ソウル予選で  $213 \pm 30$ kg とこれまでの最も優れた値をしめした。

cybex machine による屈伸腕筋力の10 rpm と30 rpm では、各大会と比べてほとんど差はみられない (図-3)。一方 cybex machine による脚屈伸筋力をみると、

#### 脚伸筋力

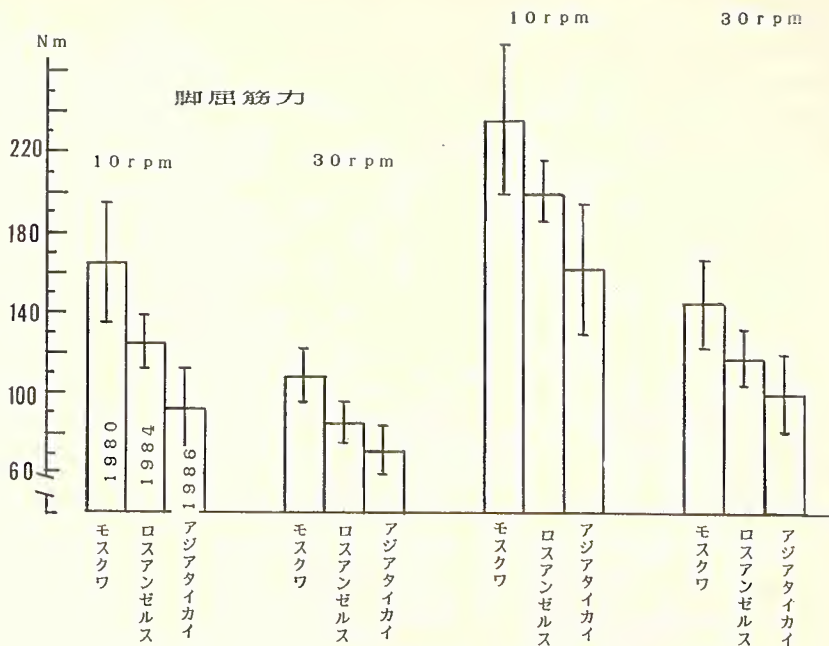


図2 Cybex におけるオリンピック選手の筋力

#### 屈腕筋力

#### 伸腕筋力

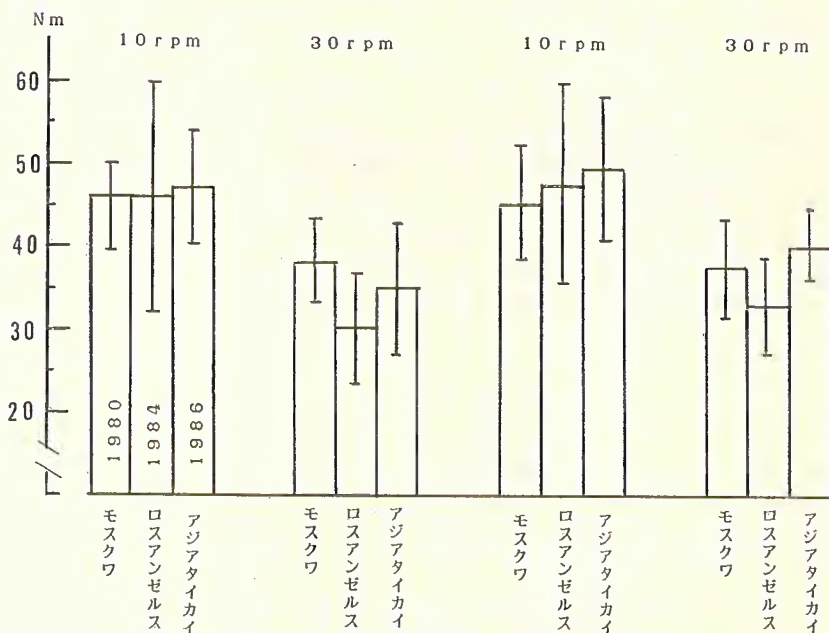


図3 Cybex におけるオリンピック選手の筋力

10 rpm と30 rpm において、モスクワが最も優れた値を示しているが、その後著しい筋力の低下傾向を示している。

反復横とびでは、ミュンヘン  $50 \pm 4.0$ 回であり、これをほかの大会と比べてみるとほとんど同じ水準であ



った。

垂直とびでは、平均値が63cmから65cmで伸びがみられない。

最大酸素摂取量では、モスクワ  $55.0 \pm 3.5$  ml/kg/min の値からロサンゼルス  $46.0 \pm 5.5$  ml/kg/min と有意に低下している ( $P < 0.01$ )。その後はアジア大会をピークにして、再び低下を示している。

## 4. 考 察

### (1) 体格

身長では、図1に示したように、ミュンヘン・オリンピックの初出場以降から、ソウル予選までの15年間で僅か3cmの増加を示したにすぎない。世界のトップクラスのチーム平均(1981.ジャパンカップの調べ)をみると、190cm以上にも達しており、まさに世界のハンドボールは、「高さとパワーのハンドボール」という現状を認識せざるを得ない。ハンドボール競技の特性からみても長身は有利であることは否定できない。したがって、日本が世界のトップクラスに入るためには、大型チームづくりが急務であろう。その対策として、列強国が長年着手してきたように長身選手のジュニアを発掘し、長期間にわたる継続的・計画的な体力トレーニングを行うことが不可欠の条件である。選手の養成には、スポーツ・コーチ、フィットネス・コーチ、スポーツ・トレーナー、スポーツ・ドクター、トレーニング・ドクター、スポーツ・カウンセラーなどの強化スタッフの協力体制が必要であり、これらの強化スタッフたちの密接な連携をとり選手の健康管理、体力管理、競技分析、メンタルマネジメント等を総合的に掌握し、個人別トレーニング処方作成にいたるまで、組織をあげての取り組みこそが世界のトップレベルに追い付くための抜本的解決策ではないだろうか。

### (2) 体力

#### 筋力

握力：握力がボールを片手に握ってプレーする指標であることから、幅広い攻撃にも繋がることで有利でもある。また、我々が調べた握力とボール投げには密接な関係にあることから、握力の強い選手はボールを遠くへ投げることやスピードのあるボールを投げることもできることから握力を高めることはハンドボール選手の競技力を向上させる面で重要な要因である。

図1にみられる握力をみると、ミュンヘン59.0kgから徐々に増加傾向を示し、ロサンゼルス65kgが最大値で、その後アジア大会を終えてソウル予選では8kg低下している。

世界のトップチームであるユーゴ61kg、西独63kg(1987ジャパンカップ調べ)と日本59kgであり、その

比較では日本は世界の水準にあるといえる。日本はこの世界のトップチームの値を維持してほしいものです。

背筋力：全日本チームの具体的強化目標の一つとして、全身の筋力をみる指標として用いられている背筋力を自己の体重の3.0倍とすることをスローガンにしたトレーニングを呼びかけてきた。その結果、ソウル予選では50%(1987)の選手が、体重の3倍の筋力値を示し着実に効果をあげている状況がみられた。

世界のトップクラスのチームの背筋力は、西独200  $\pm 24.9$ kg、ユーゴ219  $\pm 22.8$ kgで、全日本チームとはほぼ同じ水準である。

脚屈・伸筋：筋の収縮速度を一定に制御して筋力を発揮させることのできる cybex machine を使用して測定したものである(図2)。

これによると、モスクワが最も高い値で、以降は脚の屈伸筋力の著しい低下傾向を示しているといえる。

垂直とび：下肢筋パワーの指標としての垂直とびを測定している。これは垂直方向にどれだけ重心を持ち上げられるかをみている。ハンドボール競技では垂直とびのほかに、ジャンプシュートのような助走させてどこまで高く指先がとどくかということをも測定し検討する必要がある。

図1にみられるように、モスクワ65  $\pm 3.5$ cmをピークに、15年間ほとんど変化がみられていないことからジャンプ力の向上がなかったといえる。この傾向は、脚屈伸筋力の低下と一致しており、下肢筋パワーの向上をはかるための今後の筋力トレーニングに期待したい。

ジャンプ力の強化をはかっている日本バレーボールチームでは、世界のトップレベルチームの垂直とびを、80cm以上と推定し、その目標値に近づくためのトレーニングを積極的に行っている。

日本バレーボール協会では、ジャンプ力を高めるため研究を盛んに行っており、バレーボール選手の全日本チームが1年間(1981)8.8cm、また、5ヶ月間(1980)7cm、7週間(1981)7.1cmの向上した報告もある<sup>(7)</sup>。

ハンドボール競技においても世界の大型化に対応するためには、バレーボール選手と同水準のジャンプ力を身につけることが必要である。

さらに、ジャンプ力を向上させるための研究を進めていかなければならない。

ハンドボール競技は、近年のゲーム展開をみると、スピードが一段とアップされ、それと同時に運動強度も増加してきている。ゲーム展開を有利に進めるためには、60分間へばることなく、相手チームの動きに対応するときに日本チームの特性を発揮するために走り続けることのできる全身持久力が必要となる。ハンドボールの持久力とは、長距離走者の持久力とは異なるものである。マラソン走者の競技力は明らかに有酸素持久力に左右されるが、ハンドボールの選手はさらに

適切にトレーニングした無酸素持久力が必要であろう。したがって、ハンドボール選手に要求される持久力は、ハンドボール競技の特性からみると、すぐれた有酸素パワーと無酸素パワーを同時に備えていなければならないことになる。これは攻撃や防禦を行うための不規則な連続的な動きから要求される走力によるものである。

さらに、ハンドボール競技中の心拍数の推移を記録した結果を図4に示した。

これをみると、S.M選手、K.Y選手（全日本選手）は最大酸素摂取量の75～90%近い運動強度で試合を行っており、かなり激しい運動をくり返し継続している状況がみられている。

これらの持久力は最大酸素摂取量の測定で知ることができる。最大酸素摂取量とは、激しい運動中に取り込むことのできる酸素量の最大値を測定したものである。この値が大きい選手は全身持久力が高いことになる。

ハンドボール選手の最大酸素摂取量をみると、ロサンゼルスが最も低く、その後アジア大会、ソウル予選と増加はしているが、他の球技選手をみると、日本サッカー選手の最大酸素摂取量では、55～65 ml/kg/minであり、とくにすぐれた選手は70 ml/kg/minに達している<sup>(5)</sup>。

バスケット52 ml/kg/min、ラグビー52 ml/kg/minの値である<sup>(6)</sup>。このように、ハンドボール選手の最大酸素摂取量は他の球技選手と比較しても低く、もっと高める必要がある。

これからのトレーニング計画の中の重視点として、有酸素パワー、無酸素パワーを高めるトレーニングも積極的に取り入れ、よりよい効果をあげることを期待したい。

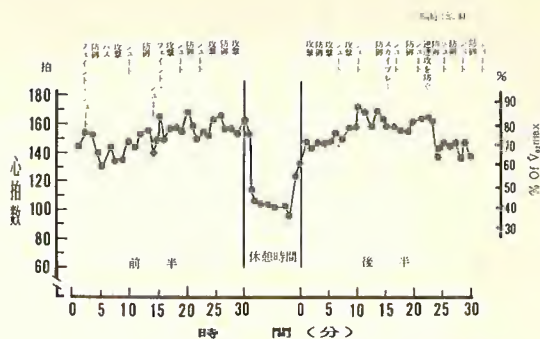


図-A

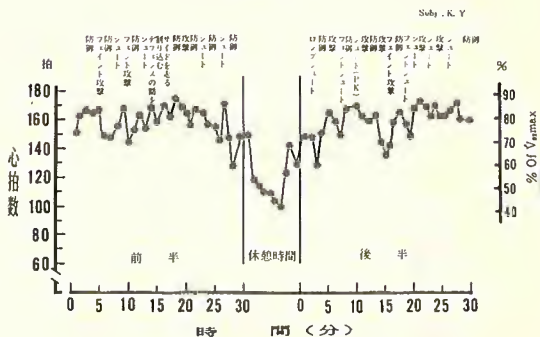


図-B

図4 ゲームの中の心拍数の変化

#### [文 献]

- 1) No IX 第20回ミュンヘン・オリンピック日本代表選手体力測定報告、昭和47年度日本体育協会スポーツ科学研究報告、1～98、1972。
- 2) 第21回モントリオール・オリンピック大会日本代表選手体力測定報告、昭和50年度日本体育協会スポーツ科学研究報告、1～107、1976。
- 3) No VII わが国における代表的な競技選手についての健康診断・体力測定報告、昭和55年度日本体育協会スポーツ科学研究報告、1～47、1980。
- 4) 第23回ロサンゼルス・オリンピック大会日本代表選手健康診断・体力測定報告、昭和59年度日本体育協会スポーツ科学研究報告、1～62、1984。
- 5) 浅見俊雄他：スポーツの科学的研究、レビューシリーズ1、サッカ・新体育社、67～73、1981。
- 6) わが国における代表的な競技選手についての健康診断、体力測定報告（最大酸素摂取量）、昭和55年度日本体育協会スポーツ科学研究報告、7～8、1987。
- 7) 豊田博他：ジャンプ力向上に関する研究、一階段かけ上がりによるトレーニング効果—昭和56年度日本体育協会スポーツ医科学研究報告、39～59、1981。

くつろぎ曜日は、手づくりを

●ファンシーコースター

●化粧ケープ●エプロン

●テレフォンカバー●ラケットカバー

●クッション

楽しみます。

ライフステージをおしゃれに彩る

小物たちを、ミシンでつくってみませんか？

the MISIN  
コンピューターシンH2L-7700型

JUKI



東京重機工業株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 ☎03(480)1111





浦野中	27	7	東根一中
○B組			
六郷中	16	10	泉中
(宮城)			(福島)
六郷中	26	8	滝沢南中
			(岩手)
滝沢南中	12	10	泉中
○C組			
中田中	17	10	厨川中
(宮城)			(岩手)
中田中	15	12	郡山第一中
			(福島)
厨川中	12	5	郡山第一中
▼決勝リーグ			
二瀬中12	5	7	9六郷中
	5	4	
中田中13	8	5	11六郷中
	4	7	
中田中17	14	13	10二瀬中
	7	3	
(順位) ①中田中②二瀬中③六郷中			

## 関東

千葉県民大会(国体予選)

(7月12、22、23日)松戸秋山高、東邦大付東邦高

〈成年男子〉

▼1回戦

出光千葉 37 26 海目下総

小金ク 22 16 若潮ク

▼準決勝

千葉教員 45 18 出光千葉

若潮ナツ 32 28 小金ク

▼決勝	千葉教員30	1416	1011	21若潮ナツ
▼決勝	千葉女子			
〈少年男子〉				
▼1回戦	船橋旭	14	12	我孫子
東京学館	23	9	小川金	
二沼学舎沼南	31	7	市川西	
流山中央	17	4	市原	
若松	21	13	辰総学園	
柏南	19	4	渋谷幕張	
市川	34	10	泉	
佐原	20	12	松戸六実	
東京学館浦安	24	10	東葛飾	
木更津	28	11	市立松戸	
国府台	25	15	鶴舞商	
船橋東	22	19	京南	
▼2回戦	千葉選抜	29	6	船橋旭
二沼学舎沼南	11	10	東京学館	
若松	15	13	流山中央	
八千代	13	10	柏南	
市川	25	12	佐原	
東京学館浦安	28	12	木更津	
国府台	23	13	船橋東	
東邦	30	13		
▼3回戦	千葉選抜	25	6	二沼学舎沼南
八千代	23	19	若松	
市川	21	12	東京学館浦安	
東邦	19	8	国府台	

千葉選抜	17	11	八千代
市川	21	12	東邦
▼決勝			
千葉選抜25	1015	74	11市川
〈少年女子〉			
▼1回戦			
佐原女	21	7	柏南
▼2回戦			
東邦	17	5	渋谷幕張
昭和学院B	25	7	和洋国府台B
流山中央	18	12	和洋国府台A
昭和学院A	23	3	佐原女
▼準決勝			
昭和学院A	38	1	東邦
昭和学院B	25	16	流山中央
▼決勝			
昭和学院A21	714	26	8昭和学院B

埼玉県高校技術研修会  
(高校1年生大会)

(8月22、24、25日/筑波大学附属坂戸高校)

〈男子〉

▼予選リーグ

○A組	浦和実	26	2	越谷西
	浦和実	43	0	三郷北
	越谷西	10	6	三郷北
○B組	狭山	15	8	春日部工
	狭山	14	13	西武文理
	春日部工	14	6	西武文理
○C組	朝霞西	17	14	庄和

埼玉県高校技術研修会  
(高校1年生大会)

(8月22、24、25日)筑波大学附属坂戸高校

▼予選リーグ

属坂戸高校

〈男子〉

○A組

浦和実 26 2 越谷西

浦和実 43 0 三郷北

越谷西 10 6 三郷北

○B組

狭山 15 8 春日部工

狭山 14 13 西武文理

春日部工 14 6 西武文理

朝霞西	17	14	庄和
○C組			
春日部工	14	13	西武文理
狭山	14	8	春日部工
○B組			
浦和実	26	2	越谷西
浦和実	43	0	三郷北
越谷西	10	6	三郷北
○A組			
上尾東	16	10	埼玉第一
上尾東	9	9	所沢北
埼玉第一	5	4	所沢北
○J組			
岩槻	19	12	浦和西
岩槻	17	16	秩父農工
浦和	16	6	秩父農工
○K組			
筑波大坂戸	16	12	伊奈学園
○L組			
浦和市立	11	8	東農大三
浦和市立	13	8	久喜工
東農大三	4	2	久喜工
○G組			
春日部共栄	24	9	秩父
春日部共栄	22	4	秩父
城北埼玉	10	9	城北埼玉
○F組			
上尾南	12	10	上尾南
埼玉栄	21	4	上尾南
埼玉栄	18	6	上尾南
○E組			
小松原	14	10	和光
富士見	17	9	和光
富士見	11	9	小松原
○D組			
庄和	15	6	川越南
朝霞西	13	8	川越南



創業69年

# 中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)





行田女	23	4	草加南
八潮	16	7	朝霞
▼同2回戦			
川口青陵	15	11	伊奈学園
川口女	14	12	浦和実
川口北	11	6	行田女
八潮	11	7	浦和南
▼順位決定戦			
浦和実	15	8	伊奈学園
行田女	8	7	浦和南
▼準決勝			
川口青陵	18	6	川口女
川口女	8	8	八潮
川口女	2	PTC1	
※降雨のためここで打ち切り、決勝、3位決定戦、5位決定戦、7位決定戦は行なわず、順位は以下の通りとする。			
①川口青陵、川口北			
③川口女、八潮			
⑤浦和実、行田女			
⑦伊奈学園、浦和南			
▼B決勝トーナメント（予選リーグ2位のチームによる）1回戦			
三郷北	13	9	羽生一
浦和市立	9	8	春日部女
庄和	22	5	秋草学園
筑波大坂戸	15	9	幸手商
▼同2回戦			
上尾東	22	12	三郷北
八潮南	11	8	浦和市立
大宮南	13	5	筑波大坂戸
▼準決勝			
上尾東	20	7	八潮南
大宮南	7	7	熊谷女
2 PTC1			

深川三	26	14	狛江四
大鷹崎	13	12	府中二
三鷹一	17	15	松立二
雪谷	22	9	国立二
秋川東	34	7	足立十五
四谷	21	12	花小金井南
多摩	24	17	深川五
浅川	28	16	瀬田五
千歳	31	17	小岩五
安方	26	9	武蔵野一
筑波大付駒場	20	13	上水
武蔵村山一	23	21	小金井二
荏原四	16	10	第二砂町
高井戸	23	14	中野中央
大久野	21	11	本所前
国立三	34	5	宮前
上祖師谷	25	12	小平四
立川六	23	16	西宮
五日市	18	17	常盤
開成	12	11	桐田
瑞江三	10	7	日野二
目黒四	26	17	立川二
向島	25	16	東和一
秋多	25	1	天沼
深川八	20	15	三沢
▼1回戦			
（日程、場所不明）			
（男子）			
東京都中学校夏季大会			
①上尾東、大宮南			
③八潮南、熊谷女			
※降雨のため打ち切り、決勝戦は行なわず、順位は以下の通りとする。			

緑丘	22	14	和田
▼2回戦			
桜木	40	12	深川八
秋多	17	16	向島
目黒四	33	10	瑞江三
五日市	26	21	開成
国立六	12	7	第二大島
国立三	20	18	上祖師谷
大久野	24	15	高井戸
国立寺一	28	6	荏原四
大島	27	19	武蔵村山一
浅川	15	8	安方
多摩	22	14	千歳
秋川東	15	13	四谷
雪谷	23	10	三鷹一
大崎	18	12	深川三
国立一	30	6	緑丘
▼3回戦			
桜木	24	3	秋多
目黒四	18	10	五日市
国立三	13	8	立川六
大島	17	10	筑波大付駒場
多摩	22	13	浅川
秋川東	20	12	雪谷
国立一	15	10	大崎
▼準々決勝			
桜木	27	8	日黒四
多摩	17	13	国立三
国立寺一	18	11	大島
大崎	24	6	立川六
▼準決勝			
桜木	22	17	日黒四
多摩	18	11	国立三
国立寺一	16	7	大島
▼3位決定戦			
日野二	14	8	立川六
▼決勝			
大島	18	14	立川六

多摩	14	11	国立一
国立寺一	14	9	立教女学院
▼決勝			
桜木	18	17	富士見丘
▼1回戦			
横山	8	3	大久野
三鷹一	11	7	瀬田五
辰三	16	11	第二砂町
国立三	13	8	中野中央
宮前	16	1	南砂
小金井南	13	15	雪谷
桐島	23	8	立川七
常盤	12	9	笹塚
多摩	10	5	横山
▼2回戦			
大島	40	7	三鷹一
辰己	23	3	国立三
西宮	14	13	宮前
立川六	18	6	小金井南
桜木	16	11	向島
高井戸	13	3	常盤
日野二	16	12	多摩
▼3回戦			
大島	26	10	辰己
立川六	17	5	西宮
桜木	12	11	桐島
日野二	22	6	高井戸
▼準決勝			
大島	22	17	立川六
桜木	15	10	日野二
▼3位決定戦			
日野二	14	8	立川六
▼決勝			
大島	18	14	立川六

日本が生んだ世界のボール


日本ハンドボール協会検定球（J・H・A）

# タチカラミレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れた  
L・B・C中空製法です。

**TACHIKARA** **タチカラ株式会社**

東京都台東区松ヶ谷1-11-7  
東京・大阪・名古屋・福岡・札幌





千葉県中学総体

(7月29～31日/市川市民体育館)

男子

1回戦

柏南 13

見明 14

花見 12

流山南 10

2回戦

東邦 26

野田 21

花見 17

逆井 15

準決勝

東邦 15

逆井 21

決勝

花見 13

東邦 5

逆井 15

東邦 21

東邦 13

東邦 5

東邦 15

東邦 21

東邦 13

東邦 5

東邦 15

東邦 21

東邦 13

東邦 5

東邦 15

東邦 21

東邦 13

東邦 5

東邦 15

東邦 21

東邦 13

東邦 5

東邦 15

東邦 21

東邦 13

東邦 5

東海

和 13

7 6 7

2 1

9 野田

1

第23回東海実業団選手権

(7月5、12日/トヨタスポーツセンター、名古屋市体育館)

男子

1回戦

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

2回戦

日本電装 36

新日鉄名古屋 12

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

日本電装 36

新日鉄名古屋 12

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

日本電装 36

新日鉄名古屋 12

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

日本電装 36

新日鉄名古屋 12

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

日本電装 36

新日鉄名古屋 12

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

日本電装 36

新日鉄名古屋 12

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

日本電装 36

新日鉄名古屋 12

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

日本電装 36

新日鉄名古屋 12

日本電装 41

新日鉄名古屋 11

ブラザー 1211

業 23

業 19

業 8 11

業 10 9

業 19

業 23

業 11

業 12

業 13

業 14

業 15

業 16

業 17

業 18

業 19

業 20

業 21

業 22

業 23

業 24

業 25

業 26

業 27

業 28

業 29

業 30

業 31

業 32

業 33

業 34

業 35

業 36

業 37

業 38

業 39

業 40

業 41

業 42

業 43

業 44

業 45

業 46

業 47

準決勝

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

西笹川 6

西笹川 18

西笹川 22

西笹川 9

準決勝

西笹川 16

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

準決勝

西笹川 16

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

準決勝

西笹川 16

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8

西笹川 3

西笹川 2

西笹川 8





# 「日本ハンドボール史」購入の申し込みをお早めに

みなさますでに御承知のように、日本ハンドボール協会創立50周年を記念しての「日本ハンドボール史」が、今春無事完成致しました。

この冊子は、右の内容を御覧いただいてもわかりますように、日本ハンドボール界の50年の歩みを余す所なく御紹介するとともに、これまで埋もれていた様々なエピソードを紹介し、記録としても、読物としても大変興味深いものとなっております。

これまで日本ハンドボール界のために尽くしてこられた方々にも、また、今後日本ハンドボール界を背負っていただく方々にも、是非御一読いただきたいと思ひます。

## 〔「日本ハンドボール史」の主な内容〕

〔体裁〕 B5判 880頁 ケース入り

### 〔主な内容〕

- 日本ハンドボール50年の歩み
- 47都道府県協会史
- 全国連盟・団体の歩み
- ハンドボール史を彩るエピソード
- 全国大会の記録をすべて
- 海外の主要な大会（オリンピック、世界選手権、アジア大会など）の記録

〔定価〕 7000円

※次第に残り部数が少なくなってきておりますので、御希望の方は、なるべく早めに下記宛お申し込み下さい。

〒150東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育館内  
（財）日本ハンドボール協会

「日本ハンドボール史」係

TEL 03-481-2361

**molten®**



**瞬間、  
信頼の手がかり!**

独自の32面体  
ノンスリップ構造で  
ダイナミックプレーを演出する

**モルテンハンドボール**

独特のリップ形状とパネル間段差の“32面体ノンスリップ構造”で確かな手がかりを生み出すとともに、ナイロン糸巻構造をほどこし、すばらしい耐久性、真球性をも実現したモルテンハンドボールは、日本ではじめて国際ハンドボール連盟（I.H.F.）公認を獲得。ハンドボールの圧倒的な人気と信頼を集めています。

●日本ハンドボール協会検定球（J.H.A.）  
●国際ハンドボール連盟公認球（I.H.F.）

**モルテン  
ハンドボール**

株式会社 東洋紡  
東京本社 東京都豊田区徳川5-5-7 電話(03)421-7581  
東京・大阪・広島・名古屋・福岡・札幌・ロサンゼルス・ジャカルタ・ソウル



アシックスは  
オリンピックキャンペーンの  
オフィシャルスポンサーです。

# 百個のグリップ力。アウトドア専用。

マルチコンソールが、グラウンドを確実にグリップする。初のアウトドアハンドボールシューズ、スカイハンド® SL。

アウターソールには、片足に100個以上のポイントを独特の形状で配置。アウトドアのグラウンドコンディションに確実に応えるハンドボールシューズの登場です。側面には傾斜をつけ、倒れ込みシュートを打ちやすく。かかと部を拡げて着地衝撃を吸収しやすい形状に。大空での空中戦を、十二分に意識した、初めてのハンドボールシューズです。

品番 THH 501 品名 スカイハンド® SL  
メーカー希望小売価格 ¥9,200  
カラー / ホワイト×レッド  
ホワイト×ネイビーブルー  
サイズ / 22.5 - 28.0cm

**株式会社 アシックス**

●お問い合わせは株式会社アシックス消費者相談課までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 ☎ (078) 303-2233 (専用) (078) 303-3333 (大代)  
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 ☎ (03) 624-1814 (専用) (03) 624-2221 (大代) ■本文中®は®アシックスの登録商標です。



# 視界、360°

経済情勢の視界、良好ですか？

時々刻々と移り変わる情報をいかにすばやくキャッチして  
いかに的確な判断を下していくか。それが資産運用の条件です。

東洋証券は、あなたの資産運用の水先案内人。

確かな情報網とキメ細かいサービスで、明日への視界をひろげます。



## 東洋証券

■本店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電話：03(274)0211 ■資本金：59億円強 ■社員数：1,350人  
■店舗網：全国40店舗 海外：ロンドン・ニューヨーク

## 中期国債ファンド

〈公社債投資信託・追加型〉〈設定・運用は日興投信〉

\*好利回りで、出し入れ自由\*

- 1万円複利で好利回り。■優適格。
  - 1万円揃え書けば、手数料なしで出し入れ自由。
- （お申し込みは10万円以上1万円単位）

御声援ありがとうございました。

東洋証券  
JAPAN TOYO



ハンドボール  
CUP'87